

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	040301010100		事業の種類	2		
年度	25	事務事業名	遊歩道整備事業		予算事業名	遊歩道整備事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち			担当部局名	建設農林部農林水産課		
施策名(中)		美しい自然環境を保全し、活用する			担当課長	竹本 頼高	担当者名	禪野 光伸
取組み事項		森林を豊かに育てる			実施計画への記載	有	主要事業の指定	無
実施計画事業名		天下台遊歩道排水路改修工事						
根拠法規及び関連法規								
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	市民						
	意図(どのような状態にしたいのか)	遊歩道を整備し市民が利用するように						

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		清掃、除草委託業務					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	業務委託	箇所	2	2	2	2	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.112	0.104	93	0.104	100	0.116	112	
	臨時職員	0.000	0.000	-	-	-	-	-	
支出内訳	人件費	1,199,624	1,110,232	93	1,116,778	101	1,255,785	112	
	事業費	1,768,472	2,503,567	142	1,579,842	63	1,739,000	110	
	合計	2,968,096	3,613,799	122	2,696,620	75	2,994,785	111	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,968,096	3,613,799	122	2,696,620	75	2,994,785	111	
合計	2,968,096	3,613,799	122	2,696,620	75	2,994,785	111		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		業務委託箇所							
指標説明(式)		業務委託箇所							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
箇所	目標	2	2	100.0	2	100.0	2	100.0	
	実績	2	2	100.0	2	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	目標は達成している。	3
効率性	コストの節減	草刈回数を見直し実施している。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

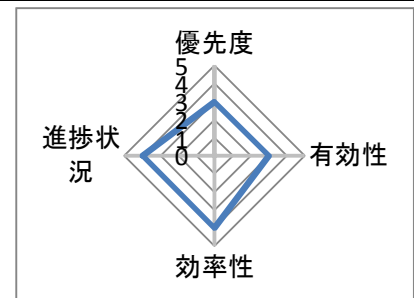
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	一定の成果は得られているが、更なる進展は望めない。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	目的の妥当性	目的は達成しているが、今後の方針を検討する必要がある。



配点	25
総合評価	17

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	040301010200		事業の種類	2		
年度	25	事務事業名	林道維持修繕事業		予算事業名	林道維持修繕事業		
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	建設農林部農林水産課			
施策名(中)		美しい自然環境を保全し、活用する		担当課長	竹本 頼高		担当者名	禪野 光伸
取組み事項		森林を豊かに育てる		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規								
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	市民						
	意図(どのような状態にしたいのか)	林道を整備し山林所有者及び市民が利用するように						

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		林道改修、舗装					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	工事件数	件数	1	1	2	2	
	草刈	件数	1	1	1	1	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.112	0.104	93	0.100	96	0.096	96	
	臨時職員	0.000	0.000	-	-	-	-	-	
支出内訳	人件費	1,199,624	1,110,232	93	1,086,030	98	1,095,165	101	
	事業費	1,459,500	1,420,650	97	1,438,500	101	1,440,000	100	
	合計	2,659,124	2,530,882	95	2,524,530	100	2,535,165	100	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,659,124	2,530,882	95	2,524,530	100	2,535,165	100	
合計	2,659,124	2,530,882	95	2,524,530	100	2,535,165	100		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		委託、工事件数							
指標説明(式)		委託、工事件数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
件数	目標	2	2	100.0	2	100.0	3	150.0	
	実績	2	2	100.0	3	150.0	-	-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	林道の安全な利用が来ている。	4
効率性	コストの節減	整備箇所において、経済的な方策を取る。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

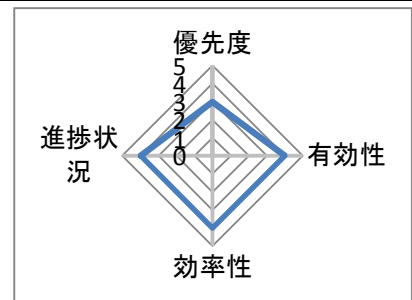
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	ゲリラ豪雨等の異常気象により路面の凹凸や倒木が増えている。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	施工方法等を考慮し、迅速に対応していく。



配点	25
総合評価	18

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	040301020100		事業の種類	5	
年度	25	事務事業名	有害鳥獣対策事業		予算事業名	有害鳥獣対策事業 優先度 5	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	建設農林部農林水産課		
施策名(中)		美しい自然環境を保全し、活用する		担当課長	竹本 頼高		担当者名 根津 恭平
取組み事項		田園を美しく守る		実施計画への記載	無		主要事業の指定 無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	農家					
	誰(何)を対象として	農家					
	意図(どのような状態にしたいのか)	鹿、猪などの有害鳥獣対策を行うことで農地の荒廃を防ぎ、田園風景や自然環境を美しく保全していく。					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		近年、野生動物の農作物被害は大きな問題となっているため、兵庫県猟友会相生支部と連携し駆除活動や各種防護事業を行う。					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	有害鳥獣駆除	回/年	2	2	2	2	
	防護柵設置	km	8	4	0	0	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.372	0.516	139	0.400	78	0.412	103	
	臨時職員	0.000	0.000	-	-	-	-	-	
支出内訳	人件費	3,252,324	4,292,520	132	3,392,130	79	3,632,961	107	
	事業費	10,000,833	11,010,494	110	4,220,216	38	5,453,000	129	
	合計	13,253,157	15,303,014	115	7,612,346	50	9,085,961	119	
財源内訳	国庫支出金			-	960,000	-	1,680,000	175	
	県支出金	4,332,000	6,176,000	143	503,500	8	532,000	106	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	8,921,157	9,127,014	102	6,148,846	67	6,873,961	112	
合計	13,253,157	15,303,014	115	7,612,346	50	9,085,961	119		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		鳥獣の捕獲頭数(猟期内、猟期外)							
指標説明(式)		猪・鹿の捕獲頭数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
頭	目標	470	500	106.4	600	120.0	650	108.3	
	実績	629	619	98.4	642	103.7			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

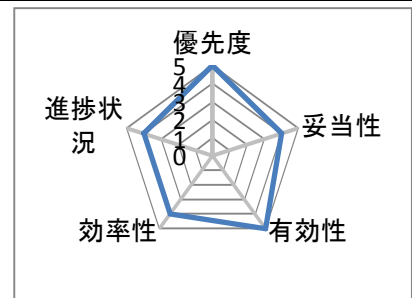
指標名1		被害対策済集落数							
指標説明(式)		被害防護柵の設置完了集落数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標	25	25	100.0	25	100.0		0.0	
	実績	24	25	104.2	25	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	個体数が急増している現状において目標を超える捕獲をしており数被害の減少に努めている状況である。	5
	市民サービス	猟友会の協力により捕獲頭数は増加傾向にはなっている。	
効率性	負担割合の適正化	防護柵の設置については国・県事業等の活用によってコストの削減に努めている。	4
	手段の最適性	猟友会及びJAと協力し農業被害の防止に努めた。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	県全域で鳥獣被害が増加しており猟友会等連携して対策を行う必要がある



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	捕獲鳥獣の処理方法の検討を行う必要がある

配点	32.5
総合評価	29

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

事業番号		040301020200		事業の種類		1	
年度	25	事務事業名	環境保全型農業直接支払事業	予算事業名	環境保全型農業直接支払事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名 建設農林部農林水産課			
施策名(中)		美しい自然環境を保全し、活用する		担当課長	竹本 頼高	担当者名	宇野 智子
取組み事項		田園を美しく守る		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	農家					
	誰(何)を対象として	農家					
	意図(どのような状態にしたいのか)	農業分野において、地球温暖化防止や生物多様性保全に貢献するため環境保全効果の高い営農活動への支援を行う。					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		農業分野において、地球温暖化防止や生物多様性保全に貢献するため環境保全効果の高い営農活動への支援を行う。					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	取組み農家	戸	2	2			

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.128	0.124	97		0		-	
	臨時職員		0.000	-		-		-	
支出内訳	人件費	1,325,944	1,264,712	95	317,330	25	324,189	102	
	事業費	48,400	89,200	184	698,540	783	701,000	100	
	合計	1,374,344	1,353,912	99	1,015,870	75	1,025,189	101	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金	24,200	44,600	184		0		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	1,350,144	1,309,312	97	1,015,870	78	1,025,189	101	
合計	1,374,344	1,353,912	99	1,015,870	75	1,025,189	101		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		取組み農家							
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
戸	目標	2	2	100.0	2	100.0	2	100.0	
	実績	2	2	100.0	2	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	相生市において兵庫県が認証するエコファーマーとして2名が取組めることとなっているが、2名の取組を進めることができた。	4
	関係(根拠)法令から見た効果	有機農業等の取り組みの推進により、地域の環境保全の向上がされ、水質汚染の防止が図れた。	
効率性	手段の最適性	有機農業の取組については、労力や採算が悪いなどの営農に影響があるため、JA、県と連携してよりよい栽培方法を取り入れる必要がある。	4
	執行体制の効率性	環境保全の農業を推進することは、相生市においてブランド化が期待できるのでJA、県とも連携して普及する必要がある。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

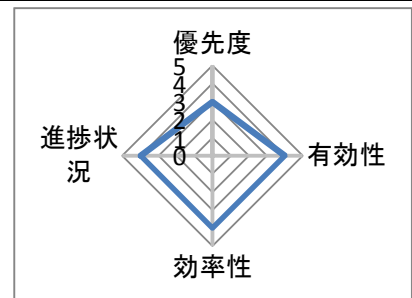
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	市民ニーズ	農家において環境保全農業を行うにはリスクがあり、普及については、段階を踏む必要がある。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	組織運営・適正管理	環境保全農業を推進することは、ブランド化が期待できるため、JA・県とも連携し普及する必要がある。



配点	25
総合評価	18



# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	040301030100		事業の種類	3		
年度	25	事務事業名	自然公園管理事業		予算事業名	自然公園管理事業 優先度 3		
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課			
施策名(中)		美しい自然環境を保全し、活用する		担当課長	松本 秀文		担当者名	玉村 和則
取組み事項		相生湾に親しみ、活かす		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		自然保護関係法令						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	国立公園等自然公園						
	意図(どのような状態にしたいのか)	景観や環境の保全に務め、活用を行う。						

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		自然保護関係法令等の研修及び各関係機関との連絡調整				
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画
	研修会出席	回	1	0	0	1
	協議会等会費	円	30,000	20,000	20000	20000

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.368	0.184	50	0.184	100	0.184	100	
	臨時職員	0.000	0.000	-	-	-	-	-	
支出内訳	人件費	3,220,744	1,728,152	54	1,731,738	100	1,801,893	104	
	事業費	32,560	20,000	61	20,000	100	23,000	115	
	合計	3,253,304	1,748,152	54	1,751,738	100	1,824,893	104	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	3,253,304	1,748,152	54	1,751,738	100	1,824,893	104	
合計	3,253,304	1,748,152	54	1,751,738	100	1,824,893	104		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		国立公園数							
指標説明(式)		相生市内の国立公園数				※瀬戸内海国立公園			
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
件	目標	1	1	100.0	1	100.0	1	100.0	
	実績	1	1	100.0	1	100.0	-	-	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		会費							
指標説明(式)		年度会費							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	30,000	30,000	100.0	20,000	66.7	20000	100.0	
	実績	30,000	20,000	66.7	20,000	100.0			

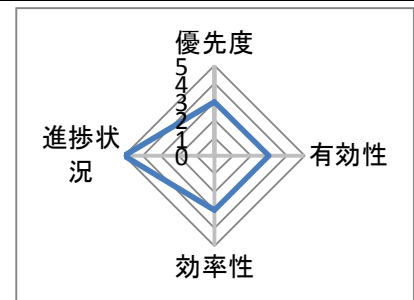
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	組織運営・適正管理	年度会費の負担による会報冊子の配布。このような会費負担について見直しが必要。	3
効率性	コストの節減	会費の見直しによるコスト削減	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	組織運営・適正管理	年度会費の負担による会報冊子の配布。このような会費負担について見直しが必要。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	環境保全については、各関係機関の連絡調整に努める。

配点	25
総合評価	17

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	040302010200	事業の種類	4
年度	25	事務事業名	リサイクル推進事業	予算事業名	リサイクル推進事業
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課
施策名(中)		地球温暖化防止に向けた循環型社会を推進する		担当課長	松本 秀文
取組み事項		廃棄物資源の再資源化を推進する		実施計画への記載	無
実施計画事業名				担当者名	今井 玄
根拠法規及び関連法規				主要事業の指定	無
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民			
	誰(何)を対象として	資源ごみ			
	意図(どのような状態にしたいのか)	リサイクルの実践活動による環境意識の向上、及び空き缶の散乱防止等ごみのないきれいなまちづくりを推進する。			

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		デポジット空き缶回収機の運用、資源ごみ集団回収奨励金制度の運用、剪定材再資源化処理業務委託				
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画
	空き缶処理回収機設置台数	台	11	11	11	11
	空き缶処理回収機回収量	kg	46,468	41,200	49,802	48,000
	空き缶回収量(ステーション回収含む)	kg	76,430	70,780	87,040	80,000

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.280	0.140	0	0.172	-	0.172	100	
	臨時職員	0.080	0.040	0	0.100	-	0.080	80	
支出内訳	人件費	2,713,744	1,484,416	11	1,883,594	614	1,907,681	101	
	事業費	3,225,309	3,254,136	0	5,137,761	-	5,865,000	-	
	合計	5,939,053	4,738,552	5	1,883,594	614	1,907,681	101	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	3,040,297	2,280,669	75		0		-	
	一般財源	2,898,756	2,457,467	-68	1,883,594	-95	1,907,681	101	
合計	5,939,053	4,738,552	5	1,883,594	614	1,907,681	101		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		空き缶回収機の回収割合							
指標説明(式)		回収機による回収量÷市全体の回収量×100							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
%	目標	62	62	100.0	62	100.0	60	96.8	
	実績	60.8	58.2	95.7	57.2	98.3			
指標名2		資源ごみ集団回収の回収割合							
指標説明(式)		集団回収量÷市全体の回収量×100 (H23:347,430/1,128,530) (H24:343,626/1,069,496) (H25:303,885/1,000,205)							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
%	目標	33	33	100.0	33	100.0	33	100.0	
	実績	30.8	32.1	104.2	30.4	94.7			

【効率性】

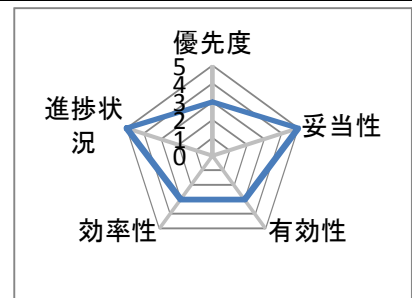
指標名1		空き缶回収機運用収支							
指標説明(式)		缶売却益/維持管理経費 (H23:2,890,989/2,635,582) (H24:2,280,669/2,788,892) (H25:2,035,200/3,666,501)							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標	1	1	100.0	1	100.0	1	100.0	
	実績	1.1	0.82	74.5	0.56	68.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	空き缶回収機での回収率は、多少下落傾向にある。これは、回収機の老朽化に伴う機器の信頼性の低下が影響していると思われる。	3
	期待する目標	真源ごみ集団回収の回収割合、回収量が低下した。これは、資源ごみ集団回収奨励金の不正受給事案が発生し、制度運用を厳格化した影響と思われる。	
効率性	負担割合の適正化	缶の売却単価の下落及び設備の老朽化に伴う維持管理経費の増加により施策事業の赤字化が進んでおり、制度の見直しが必要。	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	空き缶回収機の経年劣化により、機械のエラーが増加してきている。機器を修繕しているが、長期的な展望を必要としている。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	市民ニーズ	空き缶回収機について、計画的な修繕を行うと共に日常の管理方法を見直し、機器の安定化に務める。

配点	32.5
総合評価	24.5

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	040302020100	事業の種類	5
年度	25	事務事業名	太陽光パネル補助事業	予算事業名	太陽光パネル補助事業 優先度 3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課
施策名(中)		地球温暖化防止に向けた循環型社会を推進する		担当課長	松本 秀文
取組み事項		新エネルギーの利用促進と省エネルギーを推進する		担当者名	今井 玄
実施計画事業名				実施計画への記載	無
				主要事業の指定	有
根拠法規及び関連法規		相生市住宅用太陽光発電システム設置費補助金交付要綱			
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民			
	誰(何)を対象として	地球温暖化防止			
	意図(どのような状態にしたいのか)	新エネルギーの導入を促進し、CO2の排出抑制と資源エネルギーの有効活用を図る。			

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		住宅用太陽光発電システムを設置する者に対する補助 最大出力1kWあたり3万円×最大4kw 限度額12万円				
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画
	太陽光発電システム設置助成	件	54	83	64	84

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.312	0.156	50	0.156	100	0.196	126	
	臨時職員	0.000	0.000	-	-	-	-	-	
支出内訳	人件費	2,778,624	1,511,880	54	1,516,502	100	1,898,265	125	
	事業費	5,988,000	9,000,000	150	7,232,000	80	10,000,000	138	
	合計	8,766,624	10,511,880	120	8,748,502	83	11,898,265	136	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	5,988,000	9,000,000	150		0		-	
	一般財源	2,778,624	1,511,880	54	8,748,502	579	11,898,265	136	
合計	8,766,624	10,511,880	120	8,748,502	83	11,898,265	136		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		太陽光発電システム設置kW							
指標説明(式)		住宅用太陽光発電システムの設置容量							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
kW	目標	200	200	100.0	332	166.0	300	90.4	
	実績	226.73	343.85	-	306.47	-			
指標名2		CO2の削減							
指標説明(式)		太陽光発電システム設置に係るCO2の削減							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
t	目標	50	50	100.0	100	200.0	100	100.0	
	実績	68	103	151.5	92	89.3			

【効率性】

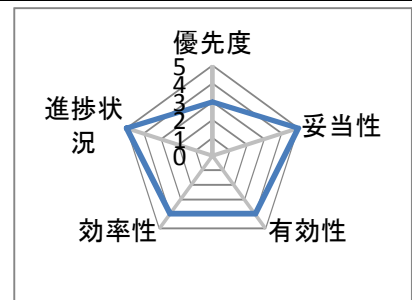
指標名1		助成金額							
指標説明(式)		18年度改定(22年) 補助単価(25,000円(30000円))×kW数(上限100,000円(120000円))							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	6000000	6,000,000	100.0	10,000,000	166.7	10,000,000	100.0	
	実績	5988000	9,000,000	150.3	7,232,000	80.4			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	国の補助制度及び売電制度が整備され、普及啓発活動により設置が促された。	4
	成果目標(改善)達成度	CO2削減に大きく寄与している。	
効率性	負担割合の適正化	設置費用(約50万円/kw)に対して、3万円/kwの補助を行っている。上限12万円は、妥当な負担割合である。	4
	手段の最適性	設置費の補助という手段が有効に受け入れられ、件数とともに、助成額が増加している。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	負担割合の適正化	適正な負担割合のもと、最大の効果を得ている。件数が増加してきている中、総額も増加してきている。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容

配点	32.5
総合評価	26.5

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	040302030100		事業の種類	4		
年度	25	事務事業名	環境施策関連事業		予算事業名	環境施策関連事業		
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課			
施策名(中)		地球温暖化防止に向けた循環型社会を推進する		担当課長	松本 秀文		担当者名	今井 玄
取組み事項		地球環境問題に対する啓発と環境学習を推進する		実施計画への記載	無		主要事業の指定	有
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規								
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	特に小学生児童						
	意図(どのような状態にしたいのか)	体験を通して、地球温暖化防止に向けた取り組みの大切さを感じ、実践していく。 また、相生湾の自然に触れ、自然の大切さを感じとる。						

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		環境教育推進事業 「相生市夏休み子ども環境日記」事業、「あいおい播磨灘の里海づくり」事業					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	環境日記の参加人数	人	353	137	195	250	
	里海体験学習参加人数	人(延べ)	353	297	692	400	

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	1.360	0.680	50	0.680	100	0.720	106	
	臨時職員		0.000	-		-		-	
支出内訳	人件費	11,052,584	5,559,256	50	5,544,490	100	6,106,509	110	
	事業費	928,277	697,870	75	4,995,173	716	980,000	20	
	合計	11,980,861	6,257,126	52	10,539,663	168	7,086,509	67	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	11,980,861	6,257,126	52	10,539,663	168	7,086,509	67	
合計	11,980,861	6,257,126	52	10,539,663	168	7,086,509	67		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		環境日記参加人数							
指標説明(式)		環境日記配付者数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
人	目標	500	300	60.0	231	77.0	250	108.2	
	実績	353	235	66.6	195	83.0			
指標名2		里海体験学習参加人数							
指標説明(式)		里海体験学習参加人数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
人	目標	400	400	100.0	400	100.0	400	100.0	
	実績	353	297	84.1	692	233.0			

【効率性】

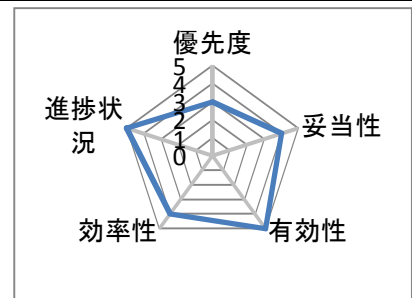
指標名1		参加者割合							
指標説明(式)		環境日記提出者数÷環境日記配付者数×100							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
%	目標	100	100	100.0	100	100.0	100	100.0	
	実績	70.6	58.3	82.6	84.4	144.8			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	環境日記事業について、夏休みの宿題として、家族で節電等に取り組んでもらい、また、提出記録の結果を返却することで、一定の効果があった。	5
	成果の向上	里海づくり事業について、行事日数の増化に伴い参加者数も増えている。また、専門家の協力により、より意義深い活動となっている。	
効率性	手段の最適性	提出増に向けた内容の改善や事前のPRが必要である。対象の学年を増やしてことで、提出者率が低下した。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	執行体制の効率性	環境日記事業は、各小学校の先生の力量により、提出状況に差が出る。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	対象の学年を絞ることで、内容を合わせることができ、また取り組み姿勢が強くなるように心がける。

配点	32.5
総合評価	26



# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	040303010100		事業の種類	5	
年度	25	事務事業名	ごみ分別収集業務委託事業		予算事業名	ごみ分別収集業務委託事業 優先度 3	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	松本 秀文	担当者名	三谷 真美
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	自治会					
	意図(どのような状態にしたいのか)	各ステーションのごみの散乱防止及び環境美化を図り、住みよいまちとする。					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		自治会へのごみ分別業務委託					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	地区数	地区	129	130	130	130	
	世帯数	世帯	13,287	13,233	13,280	13,293	
	拠点回収場所数	ヶ所	41	40	40	40	
	ステーション数	ヶ所	862	867	866	866	

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.152	0.076	50	0.076	100	0.076	100	
	臨時職員	0.000	0.000	-	-	-	-	-	
支出内訳	人件費	1,515,424	893,960	59	901,542	101	934,545	104	
	事業費	1,002,350	1,001,650	100	1,004,000	100	1,007,000	100	
	合計	2,517,774	1,895,610	75	1,905,542	101	1,941,545	102	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,517,774	1,895,610	75	1,905,542	101	1,941,545	102	
合計	2,517,774	1,895,610	75	1,905,542	101	1,941,545	102		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		委託料							
指標説明(式)		地区割 2,000円/地区 世帯割 50円/世帯							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	1005000	1,002,000	99.7	1,004,000	100.2	1,004,650	100.1	
	実績	1,002,350	1,001,650	99.9	1,004,000	100.2			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

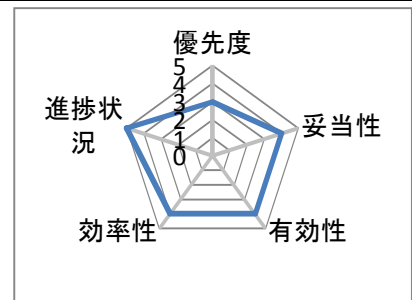
指標名1		1地区当たりの金額							
指標説明(式)		委託料÷地区数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	7,790	7,708	98.9	7,723	100.2	7,728	100.1	
	実績	7,770	7,705	99.2	7,723	100.2			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	ごみの散乱防止等ごみステーションの美観確保が図られている。	4
効率性	手段の最適性	消耗品しか買えない程度の低額な委託料であるが、地域のステーションの美化が保たれている。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果の向上	地域により、環境美化の意識の高低があり、また、ステーションからの資源ごみの持ち去りが一部確認される。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	市民サービス	ごみの持ち去り禁止看板の設置

配点	32.5
総合評価	25

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	040303010200		事業の種類	5		
年度	25	事務事業名	ごみ箱等設置補助事業		予算事業名	ごみ箱等設置補助事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち			担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	松本 秀文	担当者名	三谷 真美	
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		ごみ箱等設置費助成金交付要綱						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	自治会等地域団体						
	意図(どのような状態にしたいのか)	各ステーションのごみの散乱防止及び環境美化を図り、住みよいまちとする。						

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		ごみ箱の設置に対する助成(設置事業費の1/3)上限70,000円 平成19年度より改正					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	設置助成件数	件	8	3	9	5	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.144	0.072	50	0.072	100	0.072	100	
	臨時職員	0.000	0.000	-	-	-	-	-	
支出内訳	人件費	1,452,264	863,064	59	870,794	101	902,421	104	
	事業費	283,000	97,000	34	281,000	290	350,000	125	
	合計	1,735,264	960,064	55	1,151,794	120	1,252,421	109	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	283,000		0		-		-	
	一般財源	1,452,264	960,064	66	1,151,794	120	1,252,421	109	
合計	1,735,264	960,064	55	1,151,794	120	1,252,421	109		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		ごみ箱設置補助金							
指標説明(式)		ごみ箱設置事業費×1/3=助成費(上限70,000円)							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	490000	350,000	71.4	350,000	100.0	350,000	100.0	
	実績	282,000	97,000	34.4	279,000	287.6			
指標名2		ごみネット設置補助金							
指標説明(式)		ごみネット購入費×1/3							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	-	-	-	-	-	0	-	
	実績	1000	0	0.0	2,000	-			

【効率性】

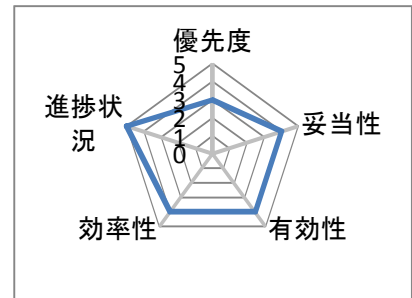
指標名1		ごみ箱設置費用(平均)							
指標説明(式)		事業費×3÷助成件数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	210000	210,000	100.0	210,000	100.0	150,000	71.4	
	実績	106,125	97,000	91.4	93,000	95.9			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	ごみステーションの維持管理等地域の環境美化につながっている。	4
効率性	負担割合の適正化	ごみ箱設置助成に対する負担割合を見直したことにより、経費の節減となった。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	負担割合の適正化	ごみ箱設置助成に対する負担割合の見直しを実施したことで、助成件数が減少したものの、カラス、猫等に対する対策としては、有効であるため、助成は必要である。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	目的の妥当性	ごみ箱設置助成は、必要である。同額で予算計上する。

配点	32.5
総合評価	25

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	040303010300		事業の種類	3		
年度	25	事務事業名	近畿自然歩道事業		予算事業名	近畿自然歩道事業		
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課			
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	松本 秀文		担当者名	玉村 和則
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		兵庫県立自然公園条例等の規定						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	近畿自然歩道						
	意図(どのような状態にしたいのか)	歩道の適正な維持管理に努め、通行者が快適に利用し自然公園を満喫する						

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		近畿自然歩道(釜出～瓜生～小河)の除草、清掃等維持管理委託					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	管理委託料	円	352,500	352,500	352,500	352,500	
	県補助金(トイレ管理費)	円	200,000	200,000	200,000	200,000	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.352	0.176	50	0.176	100	0.176	100	
	臨時職員	0.000	0.000	-	-	-	-	-	
支出内訳	人件費	3,094,424	1,666,360	54	1,670,242	100	1,737,645	104	
	事業費	352,500	352,500	100	352,500	100	353,000	100	
	合計	3,446,924	2,018,860	59	2,022,742	100	2,090,645	103	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金	200,000		0		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	3,246,924	2,018,860	62	2,022,742	100	2,090,645	103	
	合計	3,446,924	2,018,860	59	2,022,742	100	2,090,645	103	

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		管理委託							
指標説明(式)		除草面積							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
m <sup>2</sup>	目標	3580	3,580	100.0	3,580	100.0	3,580	100.0	
	実績	3,580	3,580	100.0	3,580	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		除草1㎡に係るコスト							
指標説明(式)		委託料÷除草面積							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	42.6	42.6	100.0	42.6	100.0	42.6	-	
	実績	42.6	42.6	100.0	42.6	-			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	良好な維持管理・保身に努め、利用者の便利、普及に努めた。	5
効率性	手段の最適性	各自治会への委託業務であり、地元管理で手段としては最適である。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

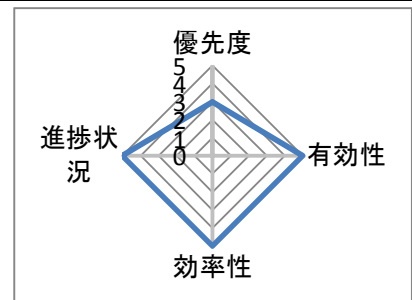
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	現状維持により、利用者の利便、普及に努める。



配点	25
総合評価	21

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	040303010700	事業の種類	4
年度	25	事務事業名	塵芥収集事業	予算事業名	塵芥収集事業
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	松本 秀文
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無
実施計画事業名		廃棄物収集運搬・処理事業		担当者名	大角 潤矢
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則			
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民			
	誰(何)を対象として	家庭系塵芥			
	意図(どのような状態にしたいのか)	分別収集をすることにより、ごみの減量化、資源化が図れ、ごみ減量の実践と環境意識を高め、環境保全・環境美化・住みよいまちとなる。			

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		地域の生活環境を保全するため、ごみステーションの適正化を図るとともに、分別排出されたごみを適正かつ効率的に収集する。				
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画
	可燃ごみ収集量	t	5,002	4,839	4,847	4800
	資源ごみ収集量	t	1,287	1,213	1,185	1200
	粗大ごみ収集量	t	310	310	314	300
	不燃ごみ収集量	t	—	—	—	—

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	37.040	19.520	53	16.520	85	16.520	100	
	臨時職員	0.120	0.060	50	4.060	6,767	4.030	99	
支出内訳	人件費	293,027,824	151,223,596	52	137,217,030	91	143,180,119	104	
	事業費	35,446,447	35,548,720	100	41,538,822	117	36,038,000	87	
	合計	328,474,271	186,772,316	57	178,755,852	96	179,218,119	100	
財源内訳	国庫支出金			—		—		—	
	県支出金			—		—		—	
	市債			—		—		—	
	その他			—		—		—	
	一般財源	328,474,271	186,772,316	57	178,755,852	96	179,218,119	100	
	合計	328,474,271	186,772,316	57	178,755,852	96	179,218,119	100	

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		特別収集							
指標説明(式)		自治会等が行う地区清掃によるごみの収集							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
件	目標	100	100	100.0	100	100.0	100	100.0	
	実績	108	95	88.0	100	105.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			—		—		—	
	実績			—		—		—	

【効率性】

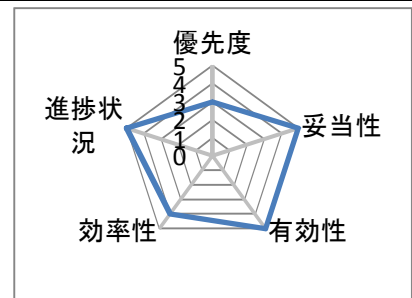
指標名1		人口1人当たりの経費							
指標説明(式)		収集経費÷人口							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	4552	4,670	102.6	5,000	107.1	5000	100.0	
	実績	4,603	4,930	107.1	4,255	86.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	ごみステーションに番号を付けることにより、地域の美化及び自治会等ステーション管理者による保全管理と適正な分別の徹底が図れた。	5
効率性	コストの節減	職員定数を確保し、収集業務の一部民間委託を実施している。収集コースの見直しを行い、効率化を図りコスト削減に努めた。(収集車の燃料費、消耗品費等の経費削減)	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	ごみステーションから不法に持ち出されるごみ、また、不法投棄されたりとステーション管理の啓発を強化する必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	収集業務の一部民間委託に伴い、業者の指導育成に努め、委託地域の拡大を検討する。

配点	32.5
総合評価	27.5



# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

事業番号	040303010800		事業の種類	1			
年度	25	事務事業名	美化センター管理運営事業	予算事業名	美化センター管理運営事業	優先度	3
まちづくり目標	未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課			
施策名(中)	クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	松本 秀文	担当者名	大角 潤矢	
取組み事項	ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	有	主要事業の指定	無	
実施計画事業名	美化センター焼却炉等更新工事		廃棄物焼却処理事業				
根拠法規及び関連法規	相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	美化センター施設					
	意図(どのような状態にしたいのか)	ごみ焼却施設の維持管理に努め、分別収集によるごみ減量、資源化の促進を図ることにより、安全で安定したゴミ処理施設とする。					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要	ごみ焼却施設の維持管理事業					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画
	焼却稼働日数	日	250	247	247	246
	搬入量	t	10512	10,594	10,485	10,400
	焼却量	t	8776	8,530	8,588	8,500

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円			
インプット指標	23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104
	参事以下職員	4.480	2.240	50	2.240	100	2.240	100
	臨時職員	0.640	0.320	50	0.320	100	0.160	50
支出内訳	人件費	37,187,064	18,377,656	49	18,317,330	100	18,717,949	102
	事業費	199,425,603	194,962,452	98	397,213,805	204	371,196,000	93
	合計	236,612,667	213,340,108	90	415,531,135	195	389,913,949	94
財源内訳	国庫支出金			-		-		-
	県支出金			-		-		-
	市債			-		-		-
	その他	51,209,000		0		-		-
	一般財源	185,403,667	213,340,108	115	415,531,135	195	389,913,949	94
合計	236,612,667	213,340,108	90	415,531,135	195	389,913,949	94	

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1	市民1人が1日に出すごみ量								
指標説明(式)	家庭ごみ量÷人口								
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
g	目標	600	620	103.3	600	96.8	600	100.0	
	実績	620	610	98.4	612	100.3			
指標名2	事業系ごみ								
指標説明(式)	排出ごみ量								
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
kg	目標	3873	3500	90.4	3,535	101.0	3536	100.0	
	実績	3427	3,684	107.5	3565	96.8			

【効率性】

指標名1		家庭系ごみ1kgあたりの処理経費							
指標説明(式)		家庭系ごみ処理費÷家庭系総ごみ量							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	48.7	48	98.6	72.5	151.0	60.7	83.7	
	実績	47.3	47.6	100.6	64.3	135.1			

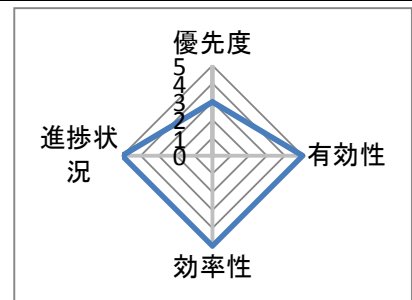
指標名2		事業系ごみ1kgあたりの処理経費							
指標説明(式)		事業系ごみ処理費÷事業系総ごみ量							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	27.6	27	97.8	49.2	182.2	41.6	84.6	
	実績	26.9	25.4	94.4	45.4	178.7			

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	市民生活に欠かせない事業として貢献している。	5
効率性	コストの節減	施設の維持管理等、収集計画、処理計画をたて、適正な管理運営を図り経費削減に努めた。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	効率的な運転、維持管理に努め、コスト削減に努める。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	分別の徹底を図り、資源ごみの売却収入増により、処理経費充当によるコストの軽減に努める。

配点	25
総合評価	21

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

事業番号		040303010900		事業の種類		1	
年度	25	事務事業名	最終処分場管理運営事業	予算事業名	最終処分場管理運営事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名 市民生活部環境課			
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	松本 秀文	担当者名	大角 潤矢
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	最終処分場					
	意図(どのような状態にしたいのか)	ごみの減量・減容化に努め、最終処分場の延命を図ると共に長寿命化に対応する適正管理に努める					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		不燃ごみの埋め立てのための施設の維持管理事業					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	埋立処理場	t	946	1,225	893	1,000	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.880	0.440	50	0.440	100	0.440	100	
	臨時職員	0.160	0.080	50	0.080	100	0.040	50	
支出内訳	人件費	7,638,504	3,897,736	51	3,894,890	100	3,958,909	102	
	事業費	3,357,935	1,797,174	54	2,636,866	147	3,037,000	115	
	合計	10,996,439	5,694,910	52	6,531,756	115	6,995,909	107	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	10,996,439	5,694,910	52	6,531,756	115	6,995,909	107	
	合計	10,996,439	5,694,910	52	6,531,756	115	6,995,909	107	

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		最終処分場残容量率							
指標説明(式)		1-埋立量÷全体容量(86,000m <sup>3</sup> )							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
%	目標	42.3	41.4	97.9	40.0	-	39	-	
	実績	42.6	41.2	-	40.1	-			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-			

【効率性】

指標名1		維持管理経費							
指標説明(式)		維持管理経費÷埋立量(t)							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	34142	21,630	63.4	22,637	104.7	20,700	91.4	
	実績	23,873	17,298	72.5	23,515	135.9			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	市民の排出する不燃ごみの埋立処理を安定かつ適正に処理していることで埋立処理の減容化となり、最終処分場の延命化が図れた。	5
効率性	コストの節減	分別の徹底、施設の日々点検等によりコスト削減が図れた。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

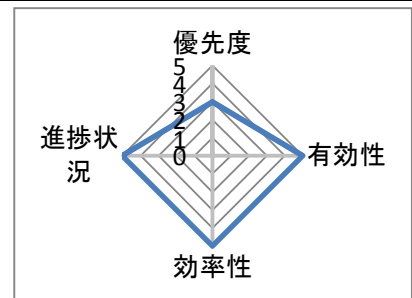
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	埋立ごみについて、更に減量・減容化を進め、延命化を図る。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	長寿命化に対応する施設の修繕計画を立て、延命期間における安定した運用を行う。



配点	25
総合評価	21

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	040303011000		事業の種類	4		
年度	25	事務事業名	粗大ごみ処理事業		予算事業名	粗大ごみ処理事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち			担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する			担当課長	松本 秀文	担当者名	大角 潤矢
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する			実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	粗大ごみ						
	意図(どのような状態にしたいのか)	粗大ごみと資源ごみを適正に分別し、効率的な収集と適正処理に努める。						

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		粗大ごみの中間処理委託及びペットボトル・容器包装プラスチック・食品トレイの拠点回収委託						
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画		
	粗大ごみ処理量	t	310	310	310	310		
	拠点回収量	t	159	160	157	160		

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.920	0.460	50	0.460	100	0.460	100	
	臨時職員	0.000	0.000	-	-	-	-	-	
支出内訳	人件費	7,578,784	3,859,976	51	3,853,350	100	4,018,449	104	
	事業費	12,209,817	12,982,586	106	12,285,990	95	14,121,000	115	
	合計	19,788,601	16,842,562	85	16,139,340	96	18,139,449	112	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	19,788,601	16,842,562	85	16,139,340	96	18,139,449	112	
	合計	19,788,601	16,842,562	85	16,139,340	96	18,139,449	112	

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		中間処理経費							
指標説明(式)		中間処理委託料							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	14321000	14,202,000	99.2	13,243,000	93.2	13,621,000	102.9	
	実績	12,209,817	12,982,586	106.3	12,285,990	94.6			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		粗大ごみ1kgあたりの処理料							
指標説明(式)		委託料÷処理量							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	41	43.3	105.6	38	87.8	43.9	115.5	
	実績	39.4	39.2	99.5	39.6	101.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	各量販店、公民館等に設置している分別ケースによる拠点回収は、市民サービスに多大な貢献をしている。	4
効率性	コストの節減	ごみの分別の徹底、また、職員による粗大ごみの再分別により、処理経費のコスト削減が図れた。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

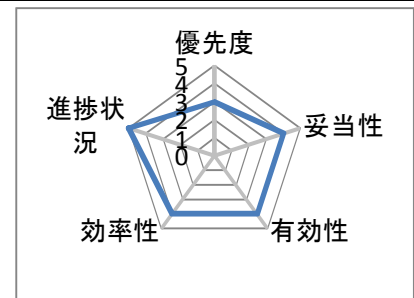
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	粗大ごみ等の不法投棄が多く、処理経費の増につながる。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	処理経費削減のため、分別の徹底を図る。



配点	32.5
総合評価	25

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	040303011100		事業の種類	4		
年度	25	事務事業名	ごみ有料化事業		予算事業名	ごみ有料化事業		
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課			
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	松本 秀文		担当者名	今井 玄
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則並びに相生市指定ごみ袋等取扱要綱						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	家庭系ごみ						
	意図(どのような状態にしたいのか)	ごみ袋の有料化による、ごみ量の削減とリサイクルの推進						

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		指定ごみ袋・シール券の作成及び販売店への手数料の支払い事業					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	ごみ袋出荷枚数(大)	枚	304,200	289,800	305,400	300,000	
	ごみ袋出荷枚数(中)	枚	501,900	496,300	533,400	550,000	
	ごみ袋出荷枚数(小)	枚	277,000	264,000	281,000	280,000	
	シール券出荷枚数	枚	46,970	42,940	45,290	45,000	

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.600	0.300	50	0.300	100	0.300	100	
	臨時職員	0.720	0.360	50	0.360	100	0.320	89	
支出内訳	人件費	6,742,224	3,489,216	52	3,502,190	100	3,542,129	101	
	事業費	21,731,023	21,134,826	97	21,166,805	100	22,445,000	106	
	合計	28,473,247	24,624,042	86	24,668,995	100	25,987,129	105	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	21,731,023		0		-		-	
	一般財源	6,742,224	24,624,042	365	24,668,995	100	25,987,129	105	
	合計	28,473,247	24,624,042	86	24,668,995	100	25,987,129	105	

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		ごみ袋購入経費							
指標説明(式)		ごみ袋作成費、配達・保管等維持管理料及び集計事務含む							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	18376000	18,887,000	102.8	17,641,000	93.4	19,040,000	107.9	
	実績	18,329,955	17,725,764	96.7	17,540,250	99.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		ごみ袋1枚あたりの経費(大・中・小平均)							
指標説明(式)		ごみ袋購入代金÷購入枚数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	15.8	15.7	99.4	15.7	100.0	16.8	107.0	
	実績	15.7	15.6	99.4	15.7	100.6			

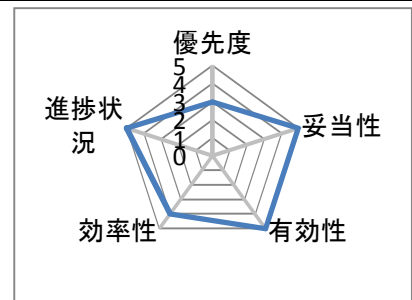
指標名2		ごみ処理費負担率(売上高÷ごみ収集処理経費)							
指標説明(式)		収益(売上高)÷家庭系(収集・中間・処理)経費							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標		11	-	7.3	66.4	8.5	116.4	
	実績	11.3	11	97.3	7.9	71.8			

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	市内60か所の販売店で取り扱い、市民が購入しやすいようサービスに努めている。	5
効率性	コストの節減	ごみ袋の適正管理に努め、コスト削減を図る。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	負担割合の適正化	消費税や事業費との経費バランスを考慮し、手数料を見直す必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	負担割合の適正化	庁内や他市の状況を調査し、手数料の改定を検討する。

配点	32.5
総合評価	27.5



# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	040303011200		事業の種類	1	
年度	25	事務事業名	リサイクルセンター管理運営事業		予算事業名	リサイクルセンター管理運営事業 優先度 3	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	松本 秀文		担当者名 大角 潤矢
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無		主要事業の指定 無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	資源ごみ					
	意図(どのような状態にしたいのか)	適正なごみの分別により、リサイクルを推進する。また、リサイクルセンターの長寿命化に対応する計画的な修繕を図る。					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		資源ごみの中間処理事業					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	資源ごみ搬入量	t	1,330	1,276	1,374	1,300	
	リサイクル量	t	1,679	1,696	1,664	1,700	

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	6.904	2.452	36	3.452	141	3.452	100	
	臨時職員	0.080	1.040	1,300	0.040	4	0.020	50	
支出内訳	人件費	55,010,224	21,745,304	40	26,950,494	124	28,097,741	104	
	事業費	7,177,678	6,294,917	88	6,285,062	100	6,456,000	103	
	合計	62,187,902	28,040,221	45	33,235,556	119	34,553,741	104	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	62,187,902	28,040,221	45	33,235,556	119	34,553,741	104	
合計	62,187,902	28,040,221	45	33,235,556	119	34,553,741	104		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		リサイクル率							
指標説明(式)		資源化量÷総処理量							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
%	目標	20	20	100.0	20	100.0	20	100.0	
	実績	16	16	100.0	16	100.0			
指標名2		量販店・公民館等による拠点回収							
指標説明(式)		回収量							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
t	目標	200	160	80.0	200	125.0	200	100.0	
	実績	159	160	100.6	157	98.1			

【効率性】

指標名1		資源ごみ1kgに係る処理経費							
指標説明(式)		処理費÷資源ごみ搬入量(t)							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	24.7	25	101.2	16	64.0	20	125.0	
	実績	24.9	17.6	70.7	18.6	105.7			

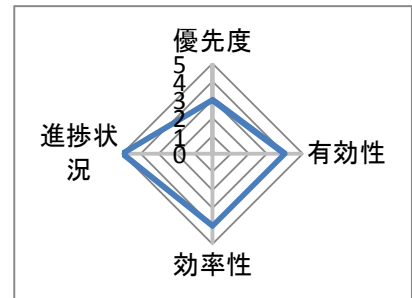
指標名2		新聞売却							
指標説明(式)		新聞売却単価(税抜き)							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	18.5	18.5	100.0	17.5	94.6	17.5	100.0	
	実績	18.5	18.5	100.0	17.5	94.6			

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	リサイクル率の向上に向け、回収方法等の検討が必要である。	4
	市民サービス	資源ごみの回収は月1回のため、量販店等による資源ごみ回収拠点の整備を図り市民サービスに努めている。	
効率性	コストの節減	事業系ごみ分別の徹底を図りコスト削減に努める。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	執行体制の効率性	資源ごみの回収について、空き缶回収機事業や集団回収奨励金事業等との関係性を再考し、回収方法の再検討が必要である。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	組織運営・適正管理	市民の利用度が増している資源ごみ総合回収拠点の適正管理(維持管理、資源ごみ回収体制の整備)

配点	25
総合評価	19

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	040303011300		事業の種類	4		
年度	25	事務事業名	環境クリーン事業		予算事業名	環境クリーン事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち			担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	松本 秀文	担当者名	大角 潤矢	
取組み事項		ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	投棄ごみ						
	意図(どのような状態にしたいのか)	道路、河川、公園等に不法投棄された廃棄物の回収処理により、ごみのないきれいなまちづくりに努める。						

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		環境クリーン事業委託					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	不法投棄による廃棄物処理	kg	8,550	8,262	6,100	8,000	

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.584	0.292	50	0.292	100	0.292	100	
	臨時職員	0.000	0.000	-	-	-	-	-	
支出内訳	人件費	4,926,064	2,562,344	52	2,561,934	100	2,669,241	104	
	事業費	2,795,940	2,803,500	100	2,803,500	100	2,888,000	103	
	合計	7,722,004	5,365,844	69	5,365,434	100	5,557,241	104	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	7,722,004	5,365,844	69	5,365,434	100	5,557,241	104	
合計	7,722,004	5,365,844	69	5,365,434	100	5,557,241	104		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		環境クリーン委託経費							
指標説明(式)		環境クリーン委託経費							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	2,780,000	2,804,000	100.9	2,803,500	100.0	2,887,488	103.0	
	実績	2,795,940	2,803,500	100.3	2,803,500	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

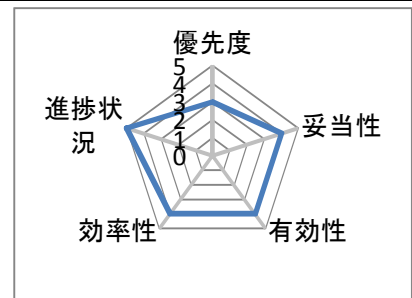
指標名1		処理量1kgあたりの経費							
指標説明(式)		環境クリーン業務委託料÷処理量(不法投棄処理分)							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	278	280	100.7	330	117.9	360	109.1	
	実績	327	339	103.7	460	135.7			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果の向上	市内の環境美化が図られている。	4
効率性	手段の最適性	不法投棄が増加する中、市内パトロールにより市内の環境美化の啓発と処理について最適な手段である。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	不法投棄処理により環境美化は図られているが、処理経費の削減について住民監視等、検討課題である。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
妥当性	目的の妥当性	市内のパトロール等環境の啓発強化により、不法投棄の減少を図る。

配点	32.5
総合評価	25

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	040303011400	事業の種類	4
年度	25	事務事業名	ガラス工房運営事業	予算事業名	ガラス工房運営事業
まちづくり目標	未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課	
施策名(中)	クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	松本 秀文	担当者名
取組み事項	ごみの適正な処理を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定
実施計画事業名					無
根拠法規及び関連法規					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民			
	誰(何)を対象として	リサイクル推進の啓蒙			
	意図(どのような状態にしたいのか)	循環型社会づくりの環境学習の一環として、リサイクルの現場に触れ、廃ガラスから作品を作り上げる工程を体験することで、再生の喜びと環境への意識を深めることを目的とする。			

## 2 事業の概要 Do

実施の概要	環境教育推進事業 相生すりばち山ガラス工房事業(平成21年度より実施)					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画
	ガラス工房教室開催回数	回	123	110	122	100
	ガラス工房教室参加人数	人	423	520	554	450
	ガラス工房イベント参加回数	回	8	10	21	10
	ガラス工房イベント参加人数	人	652	327	693	600

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.320	0.160	50	0.160	100	0.200	125	
	臨時職員	0.640	0.320	50	0.600	188	0.440	73	
支出内訳	人件費	4,343,864	2,311,736	53	3,011,850	130	3,042,269	101	
	事業費	4,584,893	4,510,216	98	4,348,661	96	4,700,000	108	
	合計	8,928,757	6,821,952	76	7,360,511	108	7,742,269	105	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	192,000	232,500	122	247,500	-	200,000	81	
	一般財源	8,736,757	6,589,452	76	7,113,011	104	7,542,269	106	
	合計	8,928,757	6,821,952	76	7,360,511	108	7,742,269	105	

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		体験学習							
指標説明(式)		教室参加人数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
人	目標	250	400	160.0	500	125.0	450	90.0	
	実績	423	520	122.9	554	106.5			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

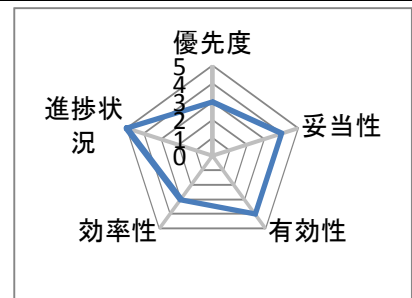
指標名1		体験学習開催日数							
指標説明(式)		教室開催日数+イベント参加回数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
回	目標	80	100	125.0	120	120.0	110	91.7	
	実績	131	120	91.6	143	119.2			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	ガラス工房教室により再生の喜びと資源を大切にすることの大切さを子どもたちが体験を通して学ぶことができ、環境学習として効果が高かった。	4
効率性	コストの節減	事業の有効性は高いが、他の環境学習事業(里海づくり事業、子ども環境日記事業)とと比較し経費割合が高い。	3
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	工房が美化センター内にあることで、交通上の課題と、夏休み以外の子どもの教室開催が困難である。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	教育委員会と連携し、小学生の授業に出張教室を開催する等により、より広く市民に工房事業に参加してもらおうよう展開する。

配点	32.5
総合評価	24

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	040303020100	事業の種類	1		
年度	25	事務事業名	し尿収集事業	予算事業名	し尿収集事業	優先度	3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	松本 秀文	担当者名	玉村 和則
取組み事項		し尿の適正な処理をする		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例及び施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	衛生環境					
	意図(どのような状態にしたいのか)	安定したし尿収集により地域の衛生環境の保全を図る。					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		し尿収集事業					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	し尿収集量	kl	595	534	532.1	500	
	取扱店	件	5	5	5	5	
	売りさばき手数料	%	3	3	3	3	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	4.192	0.096	2	2.096	2.183	2.096	100	
	臨時職員	0.560	2.280	407		0		-	
支出内訳	人件費	34,725,544	6,527,280	19	16,429,282	252	17,157,165	104	
	事業費	1,409,588	1,315,068	93	1,369,351	104	8,291,000	605	
	合計	36,135,132	7,842,348	22	17,798,633	227	25,448,165	143	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	1,409,588	1,315,068	93		0		-	
	一般財源	34,725,544	6,527,280	19	17,798,633	273	25,448,165	143	
合計	36,135,132	7,842,348	22	17,798,633	227	25,448,165	143		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		全世帯に対するし尿収集世帯の割合							
指標説明(式)		収集世帯数÷全世帯数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
%	目標	2.8	2.6	92.9	2.5	96.2	2.4	96.0	
	実績	2.6	2.5	96.2	2.4	96.0			
指標名2		販売店によるし尿券の取扱い							
指標説明(式)		取扱枚数(単位:1000円券、100L)							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
枚	目標	1200	600	50.0	600	100.0	500	83.3	
	実績	480	330	68.8	495	150.0			

【効率性】

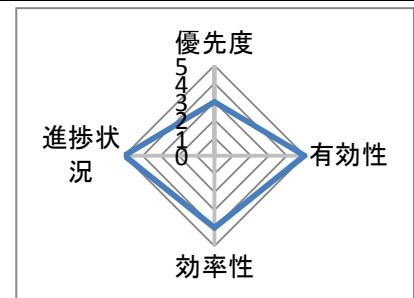
指標名1		1戸当たりの収集経費							
指標説明(式)		経費÷収集戸数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標		38,500	-	41,184	107.0	40000	97.1	
	実績	31873	40,202	126.1	39,154	97.4			
指標名2		経費と収益の割合							
指標説明(式)		し尿処理経費÷し尿に係る収益							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
%	目標		164.3	-	170.3	103.7	170	99.8	
	実績	165.2	191.4	115.9	163.4	85.4			

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	し尿収集は、水洗化を図りずらい世帯の受け皿であり、市民生活に重要な貢献をしている。	5
	市民サービス	し尿券を、いつでも近くで購入できるということでは市民サービスとなっている。	
効率性	コストの節減	水洗化の普及に伴い収集量は減少しているが、効率性を考慮し、収集計画を立てコスト削減に努めた。	4
	コストの節減	福祉的観点から、経費率に配慮しながら、考慮していく必要がある。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	水洗化の普及を推進する中、効率的な収集計画のもとコスト削減に努める。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	収集世帯の減により、効率的な収集計画のもとコスト削減に努める。

配点	25
総合評価	20



# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	040303040100		事業の種類	3	
年度	25	事務事業名	大気汚染常時監視網管理運営事業		予算事業名	大気汚染常時監視網管理運営事業	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	松本 秀文	担当者名	大角 潤矢
取組み事項		環境汚染防止対策を推進する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市民の住みよい環境をまもる条例					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	大気汚染					
	意図(どのような状態にしたいのか)	自動車排ガスの削減等大気環境の改善をはかり住みよいまちとする。					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		大気環境監視局測定管理委託					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	大気環境監視委託	円	1,408,680	1,323,000	1,260,000	1,350,000	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.272	0.136	50	0.136	100	0.136	100	
	臨時職員	0.000	0.000	-	-	-	-	-	
支出内訳	人件費	2,462,824	1,357,400	55	1,362,762	100	1,416,405	104	
	事業費	1,751,982	1,624,153	93	1,569,593	97	1,892,000	121	
	合計	4,214,806	2,981,553	71	2,932,355	98	3,308,405	113	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金	1,365,000	1,317,000	96		0		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	2,849,806	1,664,553	58	2,932,355	176	3,308,405	113	
合計	4,214,806	2,981,553	71	2,932,355	98	3,308,405	113		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		ハイブリッド車、電気自動車の数							
指標説明(式)		公用車台数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
台	目標	3	3	100.0	4	133.3	4	100.0	
	実績	3	3	100.0	4	133.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

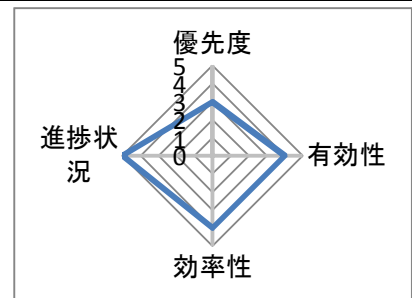
指標名1		公害監視センター測定局管理委託金の歳出/歳入							
指標説明(式)		公害監視センター測定局管理委託金の歳出/歳入							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標		93.5	-	91.9	98.3	100	108.8	
	実績	96.9	97.9	101.0	90	91.9			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	環境影響調査等実施し、生活環境の改善に重要な貢献をしている。	4
効率性	コストの節減	委託事業等の見直しをしたことで、コスト削減となったが、県の補助率の削減もあり、さらなる検討を要する。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	測定局設置により常時監視し、絶えず良好な大気環境の管理・保全に努めなければならないが、委託事業等の見直しにより経費削減を図る。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	委託事業の見直しをし、経費削減を図る。

配点	25
総合評価	19

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	040303040200	事業の種類	1
年度	25	事務事業名	水質汚濁調査運営事業	予算事業名	水質汚濁調査運営事業
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	松本 秀文
取組み事項		環境汚染防止対策を推進する		実施計画への記載	無
実施計画事業名				担当者名	大角 潤矢
根拠法規及び関連法規		相生市民の住みよい環境をまもる条例			
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民			
	誰(何)を対象として	水質汚染			
	意図(どのような状態にしたいのか)	市内の河川及び相生湾等の水質測定を実施し、環境保全に努め住みよいまちとする。			

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		市内主要河川7地点及び相生湾の水質測定を実施。				
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画
	水質分析委託	円	1,260,000	1,467,060	1,413,510	1,556,604

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.368	0.184	50	0.184	100	0.184	100	
	臨時職員	0.000	0.000	-	-	-	-	-	
支出内訳	人件費	3,220,744	1,728,152	54	1,731,738	100	1,801,893	104	
	事業費	1,294,560	1,501,620	116	1,448,470	96	1,682,000	116	
	合計	4,515,304	3,229,772	72	3,180,208	98	3,483,893	110	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	4,515,304	3,229,772	72	3,180,208	98	3,483,893	110	
合計	4,515,304	3,229,772	72	3,180,208	98	3,483,893	110		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		水質測定							
指標説明(式)		水質測定地点(河川、相生湾)							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
地点	目標	10	10	100.0	10	100.0	10	100.0	
	実績	10	10	100.0	10	100.0			
指標名2		水質汚濁							
指標説明(式)		苦情件数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標	0	0	-	0	-	0	-	
	実績	6	0	0.0	8	-			

【効率性】

指標名1		水質分析委託料							
指標説明(式)		水質分析委託料							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
件	目標		1,467,000	-	1,690,000	115.2	1,500,000	88.8	
	実績	1,260,000	1,467,060	116.4	1,413,510	96.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	環境影響調査等実施し、生活環境の改善に重要な貢献をしている。	4
効率性	コストの節減	委託の見直し等により、コスト削減が図れた。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

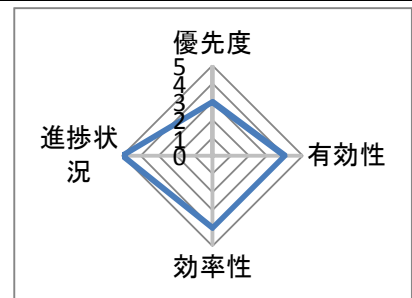
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	事業を効率的に進めることにより、コスト効率の向上を図る。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	委託事業の見直しにより、一層のコスト削減に努める。



配点	25
総合評価	19

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	040303040300	事業の種類	3
年度	25	事務事業名	公害行政推進事業	予算事業名	公害行政推進事業 優先度 3
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	松本 秀文
取組み事項		環境汚染防止対策を推進する		実施計画への記載	担当者名 大角 潤矢 主要事業の指定
実施計画事業名					
根拠法規及び関連法規		相生市民の住みよい環境をまもる条例			
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民			
	誰(何)を対象として	公害行政			
	意図(どのような状態にしたいのか)	環境保全活動の推進を図ることにより、市民が快適に生活できるようにする。			

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		環境保全審議会の運営、騒音振動監視事業、公害環境指導				
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画
	環境監視員活動	件	56	59	54	55
	騒音・振動測定委託	円	840000	1,627,500	1,249,500	1,404,000
	特定建設作業届	件	148	170	162	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.920	0.460	50	0.460	100	0.460	100	
	臨時職員	0.000	0.000	-	-	-	-	-	
支出内訳	人件費	7,578,784	3,859,976	51	3,853,350	100	4,018,449	104	
	事業費	1,559,250	2,287,035	147	1,965,080	86	2,457,000	125	
	合計	9,138,034	6,147,011	67	5,818,430	95	6,475,449	111	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	9,138,034	6,147,011	67	5,818,430	95	6,475,449	111	
合計	9,138,034	6,147,011	67	5,818,430	95	6,475,449	111		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		環境保全事業							
指標説明(式)		苦情処理件数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
件	目標	40	50	125.0	60	120.0	70	116.7	
	実績	91	86	94.5	110	127.9			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		環境監視員1人あたりの活動報告件数							
指標説明(式)		活動報告件数÷環境監視員数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
件	目標	9	9	100.0	9	100.0	9	100.0	
	実績	7	7	100.0	6	85.7			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	公害苦情処理に対してもスピーディーな対応により処理している。	5
効率性	コストの節減	環境監視員制度の見直しを図り、住民への啓発に努め、コスト削減を図った。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

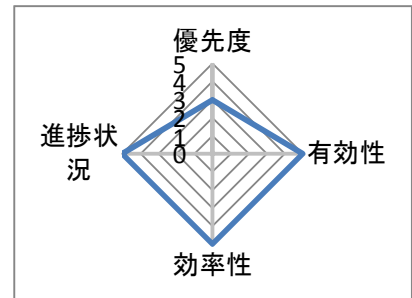
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	組織運営・適正管理	環境の保全について、行政依存型でなく、住民自治型に切り替えていく必要があると思われる。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	苦情処理等早期改善に努め、地域の環境保全に努める。



配点	25
総合評価	21

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	040303050100		事業の種類	1		
年度	25	事務事業名	畜犬登録事業		予算事業名	畜犬登録事業		
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課			
施策名(中)		クリーンなまちづくりを推進する		担当課長	松本 秀文		担当者名	玉村 和則
取組み事項		動物愛護を推進する		実施計画への記載	無		主要事業の指定	無
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		相生市民の住みよい環境をまもる条例						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民						
	誰(何)を対象として	畜犬						
	意図(どのような状態にしたいのか)	飼犬の新規登録及び狂犬病予防注射の受診により犬のしつけ、マナー等の意識向上及び生活環境の健全化を図り住みよいまちとする。						

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		犬の登録、狂犬病予防注射の実施					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	登録件数	件	2,014	1,616	1,593	1,600	
	新規登録	件	120	83	106	100	
	狂犬病予防注射済	件	1,128	1,053	1,032	1,100	
	集合注射日数	日	4	4	4	4	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.312	0.156	50	0.156	100	0.156	100	
	臨時職員	0.600	0.300	50	0.300	100	0.300	100	
支出内訳	人件費	4,186,824	2,232,780	53	2,248,802	101	2,335,125	104	
	事業費	271,412	279,172	103	253,595	91	362,000	143	
	合計	4,458,236	2,511,952	56	2,502,397	100	2,697,125	108	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	980,000	828,150	85		0		-	
	一般財源	3,478,236	1,683,802	48	2,502,397	149	2,697,125	108	
	合計	4,458,236	2,511,952	56	2,502,397	100	2,697,125	108	

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		集合注射日程							
指標説明(式)		集合注射実施日							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
件	目標		4	-	4	100.0	4	100.0	
	実績	4	4	100.0	4	100.0			
指標名2		集合注射受診の割合							
指標説明(式)		集合注射受診件数÷注射済件数×100							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
件	目標	50	50	100.0	50	100.0	50	100.0	
	実績	45.6	43.6	95.6	37.9	86.9			

【効率性】

指標名1		注射受診割合							
指標説明(式)		注射受診件数÷登録件数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
日	目標		67.3	-	64.7	96.1	68.8	106.3	
	実績	56	65.2	116.4	64.8	99.4			

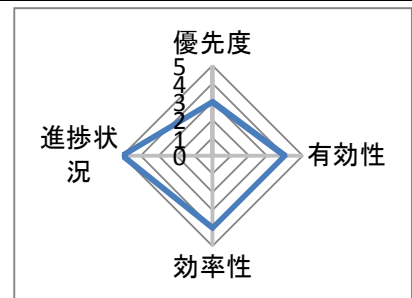
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
%	目標	50	50	100.0		0.0		-	
	実績	45.6		0.0		-			

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	公衆衛生上、犬の登録、狂犬病予防注射は必要である。	4
効率性	手段の最適性	集合注射は必要と考えるが、年々件数が減ってきている。件数の増に向けた取り組みを考える必要があり、実施のあり方や施策の展開を検討する必要がある。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
有効性	成果目標(改善)達成度	集合注射での受診件数が年々減少しているため、実施方法等を検討。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	集合注射実施のあり方を検討し、経費の見直しを図る。

配点	25
総合評価	19



# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	040304010100		事業の種類	4	
年度	25	事務事業名	葬儀事業		予算事業名	葬儀事業	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		斎場・墓地の適正な管理に努める		担当課長	松本 秀文	担当者名	玉村 和則
取組み事項		斎場の適正管理に努める		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市ささゆり苑に関する条例および施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	自宅葬儀					
	意図(どのような状態にしたいのか)	自宅等での葬儀において、利用者の利便性を高め、円滑な葬儀の運営を支援する。					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		葬儀に使用する消耗品の購入、保管及び祭壇等の運搬・撤収等委託事業					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	棺の使用	本	160	135	172	170	
	祭壇の利用	件	20	12	12	20	
	葬儀祭壇等業務委託	円	266,739	235,319	255,686	539,352	
	運搬件数	件	186				

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.264	0.132	50	0.132	100	0.112	85	
	臨時職員	0.040	0.020	50	0.020	100	0.020	100	
支出内訳	人件費	2,493,544	1,374,564	55	1,380,834	100	1,274,201	92	
	事業費	4,312,525	3,420,639	79	4,633,537	135	5,307,000	115	
	合計	6,806,069	4,795,203	70	6,014,371	125	6,581,201	109	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	5,272,800	4,179,000	79		0		-	
	一般財源	1,533,269	616,203	40	6,014,371	976	6,581,201	109	
	合計	6,806,069	4,795,203	70	6,014,371	125	6,581,201	109	

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		自宅等での葬儀の割合							
指標説明(式)		祭壇の使用件数÷葬儀件数(火葬件数)							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
%	目標	9	5.1	56.7	5.1	100.0	5.1	100.0	
	実績	4.7	3.2	68.1	2.9	90.6			
指標名2		霊柩車運転業務委託事業							
指標説明(式)		委託料							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	2092000	1,778,164	85.0	1,673,926	94.1	1,829,381	109.3	
	実績	1,778,163	1,370,221	77.1	1,634,704	119.3			

【効率性】

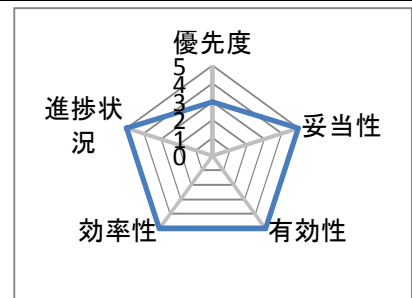
指標名1		霊柩車運転業務1件に係る経費							
指標説明(式)		霊柩業務経費÷件数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
qqn	目標		12,065	-	11,160	92.5	14,072	126.1	
	実績	10,489	9,649	92.0	12,574	130.3			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	祭壇の運搬・撤収について、適正な対応に努め市民サービスに努力している。	5
	成果目標(改善)達成度	霊柩業務に応えるため、利用者に対して適正に対応できた。	
効率性	コストの節減	祭壇の運搬・撤収について、効率的な運営を図りコスト削減に努めている。	5
	コストの節減	霊柩車の適正管理に努めコスト削減に努める。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
妥当性	市民ニーズ	自宅での葬儀件数が減少していることと、祭壇等備品の修理等が増加していることにより、見直しの必要がある。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	自宅での葬儀について、気持ち良く使っていただけるよう備品等対応のサービス向上を図る。

配点	32.5
総合評価	28.5

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	040304010200		事業の種類	3	
年度	25	事務事業名	ささゆり苑管理運営事業		予算事業名	ささゆり苑管理運営事業 優先度 3	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		斎場・墓地の適正な管理に努める		担当課長	松本 秀文	担当者名	玉村 和則
取組み事項		斎場の適正管理に努める		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名		ささゆり苑補修事業					
根拠法規及び関連法規		相生市ささゆり苑に関する条例および施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	葬儀施設ささゆり苑					
	意図(どのような状態にしたいのか)	ささゆり苑の管理運営の健全化を図り、使用者の利便性を高める。					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		ささゆり苑の管理運営					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	通夜・葬儀利用件数	件	211	201	216	200	
	火葬炉使用件数	件	427	375	411	395	
	動物炉使用件数	件	228	189	198	200	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.840	0.420	50	0.420	100	0.400	95	
	臨時職員	0.040	0.020	50	0.020	100	0.020	100	
支出内訳	人件費	7,041,064	3,599,076	51	3,594,690	100	3,587,129	100	
	事業費	52,542,083	38,813,841	74	44,382,594	114	40,896,000	92	
	合計	59,583,147	42,412,917	71	47,977,284	113	44,483,129	93	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	20,006,000	18,474,000	92		0		-	
	一般財源	39,577,147	23,938,917	60	47,977,284	200	44,483,129	93	
合計	59,583,147	42,412,917	71	47,977,284	113	44,483,129	93		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		ささゆり苑利用率							
指標説明(式)		火葬件数÷ささゆり苑葬儀場利用件数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
%	目標	50	50	100.0	50	100.0	50	100.0	
	実績	53.4	50.4	94.4	48.2	95.6			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

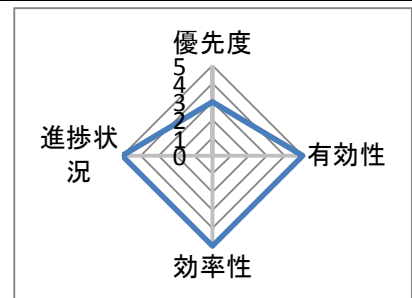
指標名1		事業費に対する使用料収入							
指標説明(式)		ささゆり苑管理運営事業費(人件費除く)÷使用料収入							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
%	目標	50	50	100.0	50	100.0	50	100.0	
	実績	38.1	47.6	124.9	44.7	93.9			
指標名2		ささゆり苑管理委託料							
指標説明(式)		ささゆり苑管理委託料							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標		17,000,000	-	17,000,000	100.0	17,000,000	100.0	
	実績	17,031,483	15,666,588	92.0	16,654,008	106.3			

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	市民サービス	施設の維持管理について、延命化に努めるとともに点検を重視し、利便性を高めることにより市民サービスに努めた。	5
効率性	負担割合の適正化	利用者の負担割合について、大規模な改修を除き、5割弱の受益者負担を得ており、概ね適正と考えられる。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	施設の通常経費において、効率的な運営に努め、経費削減に努める。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	施設利用者の気持ちがあらぐような対応を目指す。

配点	25
総合評価	21

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	040304010300	事業の種類	1
年度	25	事務事業名	ささゆり苑使用許可事業	予算事業名	
まちづくり目標	未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部市民課	
施策名(中)	斎場・墓地の適正な管理に努める		担当課長	岩崎 徹博	担当者名 平林 良子
取組み事項	斎場の適正管理に努める		実施計画への記載	主要事業の指定	
実施計画事業名					
根拠法規及び関連法規	相生市ささゆり苑に関する条例、相生市ささゆり苑に関する規則				
事業の目的	誰のために(具体的に)	ささゆり苑使用許可申請者			
	誰(何)を対象として	ささゆり苑使用許可申請者			
	意図(どのような状態にしたいのか)	遺族の方が、葬儀施設としてスムーズにささゆり苑を利用していただけるようにする。			

## 2 事業の概要 Do

実施の概要	葬儀施設・火葬場の使用許可を行う。					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画
	使用許可事務件数	件	418	371	402	400
	ささゆり苑利用件数	件	389	347	378	380

## 3 投入資源

		会計区分	事業費単位:円						
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.300	0.301	100	0.300	100	0.301	100	
	臨時職員	0.000	0.000	-	-	-	-	-	
支出内訳	人件費	2,683,884	2,631,860	98	2,623,430	100	2,741,520	105	
	事業費			-	-	-	-	-	
	合計	2,683,884	2,631,860	98	2,623,430	100	2,741,520	105	
財源内訳	国庫支出金			-	-	-	-	-	
	県支出金			-	-	-	-	-	
	市債			-	-	-	-	-	
	その他			-	-	-	-	-	
	一般財源	2,683,884	2,631,860	98	2,623,430	100	2,741,520	105	
合計	2,683,884	2,631,860	98	2,623,430	100	2,741,520	105		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		使用許可書交付平均時間							
指標説明(式)		ささゆり苑使用許可申請から許可書を交付するまでの平均時間							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
分	目標	18	18	100.0	18	100.0	18	100.0	
	実績	18	18	100.0	18	100.0			
指標名2		ささゆり苑利用率							
指標説明(式)		ささゆり苑利用件数/市民の死亡件数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
%	目標	98	98	100.0	98	100.0	98	100.0	
	実績	94	94	100.0	94	100.0			

【効率性】

指標名1		1件あたりの許可書交付コスト							
指標説明(式)		総事業費／許可書交付件数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	6742	6221	92.3	6963	111.9	6853	98.4	
	実績	6420	7093	110.5	6525	92.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	成果目標(改善)達成度	年度当初の目標は概ね達成できた。	3
	関係(根拠)法令から見た効果	条例に基づき、ささゆり苑の使用許可を迅速・正確に行えた。	
効率性	コストの節減	前年度と比べて、使用許可事務件数の減により1件当たりの許可書交付コストが減少した。	4
	執行体制の効率性	ささゆり苑の使用許可申請は、市民課で受付を行い、閉庁時は宿直者が対応し、許可書を交付した。	
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している。	4

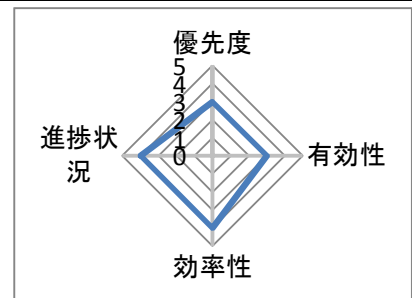
6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	人件費のみで、コストの節減については、自助努力できるものではないため、正確・迅速な事務処理を引き続き行っていく。

7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	コストの節減	関係部署との連携を密にし、正確・迅速な事務処理を引き続き行っていく。



配点	25
総合評価	17

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	040304020100		事業の種類	3	
年度	25	事務事業名	市営墓地維持管理事業		予算事業名	市営墓地使用料還付事業ほか 優先度 3	
まちづくり目標		未来を支える産業の活性化と環境にやさしいまち		担当部局名	市民生活部環境課		
施策名(中)		斎場・墓地の適正な管理に努める		担当課長	松本 秀文	担当者名	玉村 和則
取組み事項		墓地の適正管理に努める		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無
実施計画事業名							
根拠法規及び関連法規		相生市営墓園条例、施行規則、相生市営墓地条例、施行規則					
事業の目的	誰のために(具体的に)	市民					
	誰(何)を対象として	市営墓園					
	意図(どのような状態にしたいのか)	市民の墓地需要に対応し、市営墓地を適正に管理する。					

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		市営墓地の維持管理事業					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	貸付区画数	区画	2432	2,429	2,441	2,445	
	古池墓地	区画	536	534	534	534	
	相生墓園	区画	1084	1087	1,088	1,092	
	東部墓園	区画	812	808	819	819	

## 3 投入資源

		会計区分	一般会計		事業費単位:円				
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.024	0.024	100	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員	0.680	0.340	50	0.340	100	0.320	94	
	臨時職員	0.040	0.020	50	0.020	100	0.020	100	
支出内訳	人件費	5,777,864	2,981,156	52	2,979,730	100	2,944,649	99	
	事業費	10,825,689	7,572,184	70	10,507,253	139	11,030,000	105	
	合計	16,603,553	10,553,340	64	13,486,983	128	13,974,649	104	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他	10,485,363	7,396,407	71		0		-	
	一般財源	6,118,190	3,156,933	52	13,486,983	427	13,974,649	104	
合計	16,603,553	10,553,340	64	13,486,983	128	13,974,649	104		

## ※ 事業の進捗状況

事業費単位:円

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		墓地貸付率							
指標説明(式)		墓地貸付件数÷全体区画数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
%	目標	100	100	100.0	99.9	99.9	100	100.1	
	実績	99.8	99.8	100.0	99.8	100.0			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

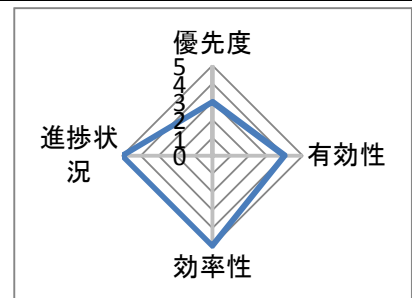
指標名1		1基あたりの維持管理経費							
指標説明(式)		支出額÷貸付区画数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
円	目標	1597	1,782	111.6	1,781	99.9	1,697	95.3	
	実績	1,721	1,716	99.7	1,855	108.1			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
有効性	組織運営・適正管理	墓碑建立に対し、設置基準が曖昧であったことから明確化し適正管理に努めた。	4
効率性	手段の最適性	墓地の返還にあたり使用料の8割相当額を還付するため返還しやすくなったことで、適正管理に努め墓地確保を図った。	5
進捗状況	事業計画に対する進捗状況		5

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	常駐による管理委託をやめ年3回の草刈り作業を実施することで、コスト削減を図っているが、定期的な巡回が必要である。



7 事業の改革改善 Action

評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	市民サービス	墓地区画の増設により、墓地需要に対応する。

配点	25
総合評価	20